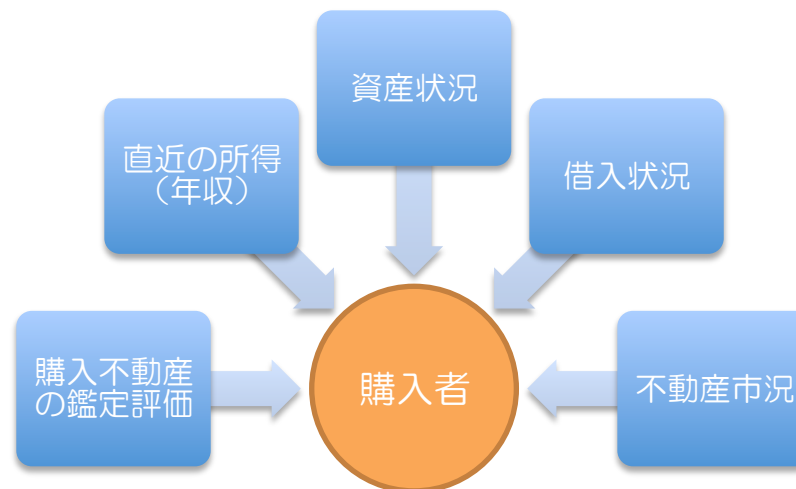


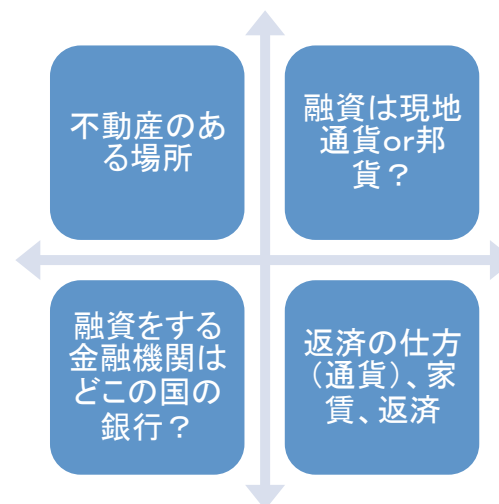
# 海外不動産購入に際してのファイナンス

## 購入額とLTV(借入可能割合)について

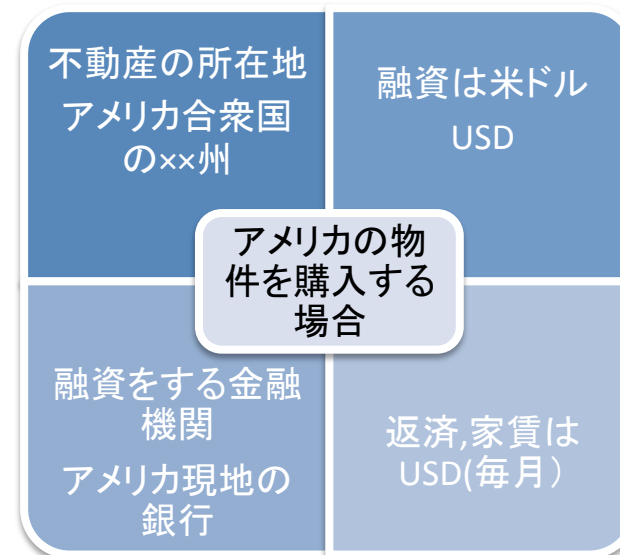
物件の引き渡し1~2ヶ月前になって金融機関が周辺同類不動産の市況、鑑定評価を元に購入者の年間所得、財産保有状況、借入状況を判断して最終的な融資額を決定。



## 海外不動産購入でファイナンスを受ける場合の4つのポイント



パターン1:  
アメリカの不動産を購入し現地の金融機関から融資を受け、賃貸し家賃を返済に充てる場合。



パターン2:  
オーストラリアの不動産を日本の金融機関から融資を受け購入し、賃貸し家賃を返済に充てる場合。

